

年 度	2021年度（令和3年度）		
科 目	システム設計		
担 当	宗原 幸子	使用教室	34 教室
実 務 経 験	(株)日立製作所でPG、SEとして企業のシステム開発に従事する。 北大阪商工会議所でPG、SEとして市役所、企業のシステム開発に従事する。 大阪国際大学でC言語や統計等の教鞭をとる。 第二種情報処理技術者認定試験、初級システムアドミニストレータ試験、文部省認定画像情報技能検定CG部門2級、高等学校教諭二級普通免許（数学）、中学校教諭一級普通免許（数学）の資格を有する。		
種 別	✓前期 ・ 後期		
到 達 目 標	SEとしてシステム設計ができるようになる。		
資 格 実 施 月	なし		
評 価 方 法	定期試験の成績（70%）、平常点（課題提出、授業態度、出席状況）（30%）を総合的に評価する。		
教 科 書 等	情報基礎シリーズ7 システム開発	電子開発学園出版局	
授 業 計 画	<p>情報システムの開発技術を学ぶ。具体的には、システム全体を構築するシステム開発技術や、システムを構成するソフトウェアを開発するソフトウェア開発手法などについて学習する。</p> <p>第1週 ソフトウェア開発管理 ・ソフトウェア開発モデル ・ソフトウェア開発の評価と手法 ・その他の開発手法</p> <p>第2週 システム要件定義と設計 ・システム要件定義のタスク ・システム要件定義の評価 ・システム方式設計のタスク</p> <p>第3週 ソフトウェア要件定義 ・ソフトウェア要件定義のタスク ・要件定義の手法</p> <p>第4週 ソフトウェア方式設計とソフトウェア詳細設計 ・ソフトウェア方式設計のタスク ・ソフトウェア詳細設計のタスク ・レビュー手法</p> <p>第5週 ソフトウェア設計手法 ・プロセス中心設計 ・データ中心設計 ・オブジェクト指向設計 ・構造化設計</p> <p>第6週 ソフトウェア構築とテスト ・ソフトウェア構築のタスク ・単体テスト</p> <p>第7週 結合と適格性確認テスト ・ソフトウェア結合 ・ソフトウェア適格性確認テスト ・システム結合 ・システム適格性確認テスト</p> <p>第8週 導入、受け入れ、保守 ・ソフトウェアの導入 ・ソフトウェアの受け入れ ・ソフトウェアの保守と廃棄</p>		

第9週 ソフトウェア開発の管理
・知的財産権 ・著作権 ・特許権 ・ライセンス管理
・開発環境の管理 ・構成管理 ・変更管理

第10週～第14週 システム開発実習 例題

第15週～第19週 システム開発実習
・各自でテーマを決め、システム開発